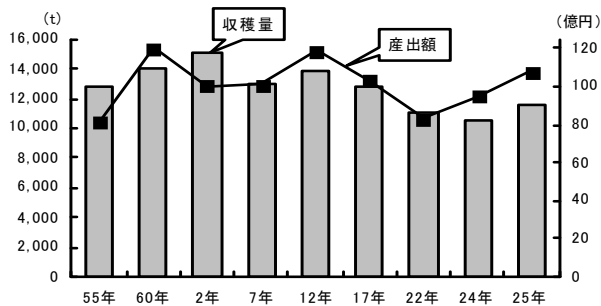


作付面積	320 ha	(全国4位)	シェア5.7%
収穫量	11,500 t	(全国4位)	シェア6.9%
産出額	108 億円	(全国3位)	シェア6.7%

- 本県のいちごは、県東部(伊豆の国市・富士市)、中部(静岡市)、中遠(御前崎市・掛川市)等に主な産地を形成している。
- 国内では近年、大果で糖度の高い品種を嗜好する消費動向を反映して、品種育成が盛んに行われ多品種化の傾向にある。
- 本県育成品種である「紅ほっぺ」の作付面積は、全県の83%(平成26年度面積割合)を占めている。
- 全国シェアは、作付面積で5.7%、収穫量は6.9%を占めている。産出額は6.7%を占め、栃木県、福岡県に次いで全国第3位である。

●いちご生産の推移

年	作付面積 (ha)	収穫量 (t)	産出額 (億円)
昭和55	630	12,710	82
60	616	14,100	120
平成2	570	15,100	100
7	494	12,900	101
12	423	13,800	119
17	376	12,800	103
22	345	11,100	83
24	330	10,500	95
25	320	11,500	108



出典：「野菜生産出荷統計」農林水産省、他